

平成28年度 第6回 関市公共交通活性化協議会

平成29年3月15日（水）午後2時から午後3時30分
関市役所 6階 6-2会議室

1 開会

2 会長あいさつ

3 議事

議案第1号 関市地域公共交通網形成計画について

4 報告

報告第1号 第三者評価員会評価結果報告

報告第2号 協議会実施事業報告

5 その他

6 閉会

関市公共交通活性化協議会委員名簿

(平成28年12月16日出席者名簿)

任期 平成27年6月1日～平成29年5月31日

区分	氏名	所属及び職名	代理出席者	
1	学識経験者	福本 雅之	公益財団法人 豊田都市交通研究所 主任研究員	
2	事業者代表	山田 芳喜	松井 貞義	事務局長
3		武藤 行儀	斎藤 浩太	グループ管理部 交通政策担当
4		山田 善章	(株)ドライビングサービス 業務部長	
5		成田 和夫	岐阜交通(株) 取締役業務部長	
6		佐々木 綱行	長良川鉄道株式会社 取締役運輸部長	
7	市民・ 利用者代表	遠藤 俊三	関市自治会連合会 会長	
8		澤井 基光	関市社会福祉協議会 会長	
9		石井 和典	関市老人クラブ連合会 会長	
10		粟倉 元臣	関商工会議所 副会頭	
11		岡田 英賢	関市PTA連合会 (小金田中学校PTA会長)	
12		金城 淑子	関市女性連絡協議会 副会長	
13	岐阜運輸支局	二輪 昭宏	石野 栄一	運輸企画専門官
14	運転手組合代表	鷲見 高志	正村 明	書記長
15	岐阜県公共交通課	大城戸 克之	岐阜県 都市建築部 公共交通課長	
16	道路管理者	野田 純大	国土交通省中部地方整備局 岐阜国道事務所 管理第一課長	
17		河村 雅美	岐阜県土整備部美濃土木事務所 道路維持課長	
18	関警察署	桐山 真一	関警察署 交通課長	
19	関市	中村 繁	関市 副市長 (会長)	
20		桜田 公明	関市 企画部長 (幹事長)	
21		坂井 英一	関市 建設部長	

議案第1号

関市地域公共交通網形成計画について

平成29年1月30日から2月28日までの期間パブリックコメントを実施し

別冊資料1 関市地域公共交通網形成計画（案）

関市公共交通活性化協議会規約

(目的)

第1条 関市公共交通活性化協議会（以下「協議会」という。）は、地域公共交通の活性化及び再生に関する法律（平成19年法律第59号。以下「法」という。）第6条第1項の規定に基づき、地域公共交通網形成計画（以下「形成計画」という。）の作成及び実施に関し必要な協議、並びに道路運送法（昭和26年法律第183号）の規定に基づき、地域における需要に応じた市民の生活に必要なバス等の旅客輸送の確保その他旅客の利便の増進を図り、地域の実情に即した輸送サービスの実現に必要な事項を協議、並びに地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱（平成23年国総計第97号、国鉄財第368号、国鉄業第102号、国自旅第240号、国海内第149号、国空環第103号）の規定に基づき、生活交通確保維持改善計画の策定に関する協議及び実施に係る連絡調整を行うことを協議するために設置する。

(業務)

第2条 協議会は、前条の目的を達成するため、次の業務を行う。

- (1) 形成計画の策定及び変更の協議に関すること。
- (2) 形成計画及び形成計画に位置づけられた事業の実施に関すること。
- (3) 形成計画の達成状況の評価に関すること。
- (4) 市の公共交通政策の推進に関すること。
- (5) 地域の実情に応じた適切な乗合旅客輸送の態様及び運賃、料金等に関すること。
- (6) 市が運営する有償輸送の必要性及び旅客から収受する対価に関すること。
- (7) 前各号に掲げるもののほか、協議会の目的を達成するために必要なこと。

(組織)

第3条 協議会は、法第6条第2項及び道路運送法施行規則（昭和26年省令第75号）第9条の3の規定に基づき、次に掲げる者をもって組織する。

- (1) 市長又はその指名する市の職員
- (2) 一般乗合旅客自動車運送事業者
- (3) 岐阜県バス協会、岐阜県タクシー協会又はその指名する者
- (4) 市民又は利用者の代表者
- (5) 岐阜運輸支局長又はその指名する者
- (6) 一般旅客自動車運送事業者の事業用自動車の運転者が組織する団体の代表者
- (7) 岐阜県公共交通課長又はその指名する者
- (8) 道路管理者又はその指名する者
- (9) 関警察署長又はその指名する者
- (10) 学識経験を有する者
- (11) 前各号に掲げる者のほか、市長が必要と認める者

(構成員の任期)

第4条 協議会の構成員の任期は、2年とする。ただし、補欠により構成員となった者の任期は、前任者の残任期間とする。

(会長、副会長等)

第5条 協議会に会長及び副会長各1人並びに監事2人を置く。

- 2 会長、副会長及び監事は、協議会の構成員から選任する。
- 3 会長は、協議会を代表し、その会務を総理する。
- 4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、会長の職務を代理する。
- 5 監事は、協議会の会計を監査し、その結果を次条に定める協議会の会議において報告しなければならない。

(会議)

第6条 協議会の会議（以下「会議」という。）は、会長が招集し、その議長は、会長又は会長が指名する者をもって充てる。

- 2 会議の議事は、過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
- 3 会議は原則として公開とする。ただし、会議を公開することにより公正かつ円滑な議事運営に支障が生じると認められる協議については、非公開で行うことができる。
- 4 協議会は、必要があると認めるときは、協議会の構成員以外の者に対して、資料を提出させ、又は会議への出席を依頼し、助言等を求めることができる。
- 5 協議会の構成員は、会議に代理人を出席させることができる。
- 6 前各項に定めるもののほか会議の運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

(協議結果の尊重義務)

第7条 法第6条第5項の規定に基づき、協議会で協議が整った事項については、協議会の構成員は、その協議結果を尊重しなければならない。

(幹事会)

第8条 協議会に提案する事項について、協議又は調整をするため、必要に応じ幹事会を置くことができる。

- 2 幹事会の組織、運営その他必要な事項は、会長が別に定める。

(分科会)

第9条 第2条各号に掲げる事項について専門的な調査、検討を行うため、必要に応じ協議会に分科会を置くことができる。

- 2 分科会の組織、運営その他必要な事項は、会長が別に定める。

(経費の負担)

第10条 協議会の運営に要する経費は、関市の補助金その他の収入をもって充てる。

(費用弁償等)

第11条 委員等は、その職務を行うために要する費用の弁償等を受けることができる。

- 2 前項の費用弁償等の額並びに支給方法等は、会長が別に定める。

(庶務)

第12条 協議会の庶務は、関市企画部市民協働課において処理する。

(委任)

第13条 この規約に定めるもののほか、協議会に関し必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

この規約は、平成25年6月19日から施行する。

この規約は、平成27年7月10日から施行する。